

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/



QRコードからアクセス

□ 編集後記

地域の活性化をテーマに総合体育館で開催された全国地域づくりサミット。美馬商業高校の皆さんが行った特産品「みまから」についてのプレゼンテーションは講師の先生方も「またいつか皆さんにお会いしたい」と大絶賛。その完成度の高さに衝撃を受けました。翻って、自分の学生時代や今の現状を思うと…。もっと自分磨き&子育てについて考えなければと反省の一日となりました。(近)

神代おどりの取材に行ってきました。山のとっぺんにある天満神社は暑さも和らぎ、そびえたつ杉の大木や、昔から伝えられてきた伝統的な踊りに歴史を感じることができました。神代踊りは雨乞いの祈願として行ったものが起源と伝えられているそうですが、踊りが行われた日の夜と翌日、猛暑が続いていた三好市内に雨が降り、大変驚き、不思議な力を感じました。(長)

三好市探訪



89
歩目



うまおか につた

馬岡新田神社の大杉

— 井川町井内 —

井川町井内地区の氏神である馬岡新田神社は、延喜^{えんぎ}21年(921年)に選進された延喜式の中に載せられた、いわゆる式内社です。初め「波爾^{はにやまひめ}移麻比称神社」と称しましたが、その後、祖谷へ落ちて来られた安徳天皇を合祠し(元暦年間)、さらに天正年間に新田義治を合祠し「神社馬岡新田大明神」と改称しました。明治27年に「馬岡新田神社」と改称し現在に至っています。

この神社の御神木として、社殿の南と北に杉の大木がそびえています。このうち、南の大杉が市指定の文化財となっています。幹周は6.1メートル、高さ約50メートルです。樹齢は、北の大杉の下枝を伐ったときの年輪の調査結果が300年であったことから、約400年前後またはそれ以上でないかと推察されている銘木です。